

11/27 美しく響きわたる歌声や音色



▲ソーラン節を演奏する富田小学校の児童。

市民会館で「第 68 回加西市小学校連合音楽会」が開催され、市内 11 小学校の 6 年生を中心に 494 人が、応援に駆けつけた保護者らを前に、合奏や合唱を披露しました。

富田小 6 年の木下あんずさんは「たくさんの人の前で緊張したけれど、練習してきたものが出し切れて楽しかった」と、笑顔で話していました。

11/30 災害危険箇所を図面で共通認識



▲図面上で、災害が起きた時にどう行動すべきかを考える参加者。

市民会館で「防災リーダー災害対応訓練」が行われ、北条地区の自治会役員ら約 40 人が参加しました。

参加者は、地形図に災害が起こる可能性のある場所の印をつけ、地域の現況を把握しました。また、危険地区の住民に対しては、事前に避難経路を確認するよう指導し、訓練することが大切などと、話し合いました。今後、他の校区でも訓練を行う予定にしています。

タウンピックアップ

12/2 2015年の干支「未(ヒツジ)」が登場



▲「力を入れて作ったヒツジを楽しんでもらえれば」と中村さん。

北条鉄道・播磨横田駅の北側に、中村利實さん（西剣坂町）が、約 20 日間かけて制作したヒツジが 3 体出現しました。一番大きいヒツジは、長さ 120cm・高さ 90cm です。

胴体・顔はマツ、脚・角にフジの木を使用。稲わらや化繊綿を使って、より本物に見えるように表現されています。

12/5 サンタさんと北条鉄道の旅



▲サンタと一緒に「ジングルベル」を歌う多聞保育園の園児。

北条鉄道は平成 26 年 12 月 3 日から 23 日まで、毎年好評の「サンタ列車」を運行。列車は、片道 13.6 km ある北条町駅と粟生駅を往復しました。

サンタやトナカイの着ぐるみを着たボランティアらが、歌やゲームなどで車内を盛り上げました。子どもたちは、サンタからクリスマスプレゼントをもらったり、一緒に写真を撮ったりして楽しみました。

加西市のことなら

ホームページがより見やすくなりました。スマートフォンにも対応

加西市ホームページ

加西市

検索

テレビで緊急情報「まちなび」



サンテレビのデータ放送で緊急情報などを発信

災害に備えて「かさい防災ネット」



災害時に避難勧告などの防災情報をメールで自動配信



12/6 しめなわ作りに挑戦



▲完成させたしめなわを披露。

「しめなわづくり」教室が、丸山総合公園管理棟で行われ、親子連れら17人が参加しました。

講師のシルバー人材センターの高井照夫さんと藤原節子さんと一緒に、稲わらをねじって縄を作り、世界に一つの「しめなわ」を作りました。

参加者は、「ねじるのが難しかったけれど、上手にできた。家に飾るのが楽しみ」と話していました。

12/7 光り輝くイルミネーション駅舎



▲駅舎や高さ12mのツリーが飾られた播磨下里駅のイルミネーション。

北条鉄道が平成26年12月1日から27年1月10日まで、播磨横田・長・播磨下里・法華口・田原・網引の6駅でイルミネーションを行っています。時間は17時から22時まで。

イルミネーションは、地元の北条鉄道応援隊の皆さんなどが飾り付けをしました。白や青など色とりどりの電飾が飾られた駅舎をお楽しみください。

まちの出来事

12/8 高井智琉くんにさわやか市民賞

加西市は、芸術で優れた成績を収めた北条東小学校の高井智琉くん（4年）に「さわやか市民賞」を贈呈しました。

高井くんは、県共催の「ものづくり子供絵画展」で、応募作品700点の中から最優秀の県知事賞に輝きました。

作品は、4、5月の図画工作の授業で、教諭がミシンで作業をする場面を描いています。「最優秀賞はうれしい。絵を描くのが好きになった」と話していました。



▲「顔を描くのが難しかった」と高井くん。

12/18 富田まちづくり協議会が県知事賞



▲味噌作りの仕込み作業をする会員。

富田まちづくり協議会（堀尾利和会長）が、兵庫県公館で開催された「第16回人間サイズのまちづくり賞」の表彰式で、自立と連携のまちづくり活動の取り組みが評価され、県知事賞を受賞されました。

同協議会は、味噌作りを活動の中心に、夏祭りなどの世代間交流を進め、自分たちのふるさとに自信を持ち、持続可能なまちづくりを進められています。

子育て、定住支援情報



子育て・定住
支援情報サイト



ふるさと加西は風土記1300年



事業の取り組み等を紹介



かさい子育て NAVI

子育てイベントや子育ての悩みを解決



かさい観光NAVI

遊ぶ・見る・食べるなどの観光情報が満載

